

二十二回蒼天句会 今月の一句

令和六年八月八日 兼題..朝顔、又は自由

山したたる点字表記の方位盤

公子

おはようと咲く朝顔や今日も晴れ

婦紗子

熱戦に負けないエール夏の雲

賢一

朝顔や体操の子等見守りて

繁一

熔鉱炉の煙真つすぐ朝曇

孝志

朝顔の青に目覚める朝清し

ムツミ

お神楽のちよっと艶ます夜の秋

信江

朝顔や朝の陰りに息づいて

静江

飛び飛びの片蔭選つて通院日

鎮夫

朝顔市買い手をそそる多彩かな

隆彦

朝顔や藍を連ねて庇まで

重子

蒼天に雲二三片蝉しぐれ

紹子

大輪の紺の朝顔咲く隣家

久恵